

長門市定住自立圏共生ビジョン



(金子みすゞ記念館)

平成30年4月

山口県 長門市

目 次

1	定住自立圏及び市町村の名称	1
(1)	定住自立圏の名称	1
(2)	圏域の区域	1
2	定住自立圏の将来像	1
3	定住自立圏共生ビジョンの期間	4
4	定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的取組	5
(1)	生活機能の強化に係る政策分野	5
ア	医療	5
イ	福祉	8
ウ	教育	12
エ	産業振興	15
オ	その他	22
(2)	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	25
ア	地域公共交通	25
イ	デジタル・ディバイド（情報格差）の解消へ向けた	
	ICT（情報通信技術）インフラ整備	27
ウ	道路等の交通インフラの整備	28
エ	地域の生産者や消費者等の連携による地産地消	29
オ	地域内外の住民との交流・移住促進	30
(3)	圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	31
ア	人材の育成	31
イ	外部からの行政及び民間人材の確保	33
■	共生ビジョン事業一覧	34

1 定住自立圏及び市町村の名称

(1) 定住自立圏の名称

長門市定住自立圏

(2) 圏域の区域

長門市

長門地域（旧長門市）

三隅地域（旧三隅町）

日置地域（旧日置町）

油谷地域（旧油谷町）



2 定住自立圏の将来像

【圏域の状況】

本圏域は、山口県の北西部に位置し、東は萩市、南は美祢市、下関市に接しています。東西約 40 k m、南北は約 20 k m、総面積は約 358 k m²で、そのうち山林が約 75%を占めています。北部は日本海に面し、北長門海岸国定公園に指定され、中央に海上アルプスで知られる名勝・青海島があり、その東西に仙崎湾、深川湾の二つの入り江が形成され、天然の良港となっています。また、西部には棚田や海岸風景が美しい向津具半島が伸び、油谷湾を形成しています。南部には中国山地の支脈が西走し、標高 600mから 700mの山あいには湯本、俵山の二つの温泉郷を有しており、湯免、黄波戸、油谷湾温泉とともに、“長門温泉郷五名湯”として貴重な観光資源となっています。また、日本海に注ぐ河川は、いずれも流路延長が短く、流域面積は小さくなっています。

このように本圏域は、温暖な気候と海や山などの豊かな自然環境に恵まれており、これらを活かした農林水産業と、五つの温泉郷や貴重な歴史・文化資源を活かした観光産業を基幹産業として発展してきました。

圏域の結びつきは深く、旧大津郡を範囲として、地理的、歴史的に一つの区域を形成しており、合併前の旧市町とも、小規模ながら社会的、経済的に密接な関係を持ち、古くから協調性が培われてきました。

昭和 46 年に広域市町村圏の設定がなされて以降は、旧市町が一体となって振興計画を策定し、ごみ処理や消防救急等の広域対応をはじめ、交通網の整備や生産基盤・生活環境の整備など、圏域の総合的な振興を図ってきました。

21 世紀を迎え、本格的な少子高齢化社会の到来、国、地方を問わない財政状況の著しい悪化、地方分権の推進、高度情報化の急速な発展などの社会状況が大きく変化したことに伴い、住民にとって魅力あるまちづくりを進めるために平成の大合併を選択し、平成 17 年 3 月 22 日に旧長門市、旧大津郡三隅町、日置町、油谷町が合併し、新しい長門市が誕生しました。

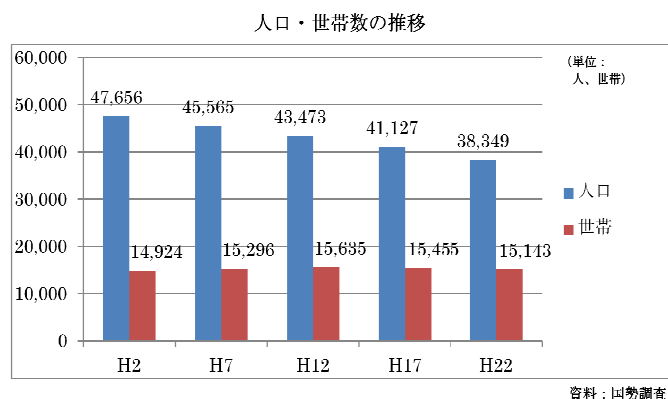
合併後の長門市では、「豊饒の海と大地に抱かれた 活力ある健康保養のまち」を新市の将来都市像に掲げ、圏域の均衡ある発展と一体感の醸成を重点目標として、まちづくりを進めてきました。

【圏域の課題と対応】

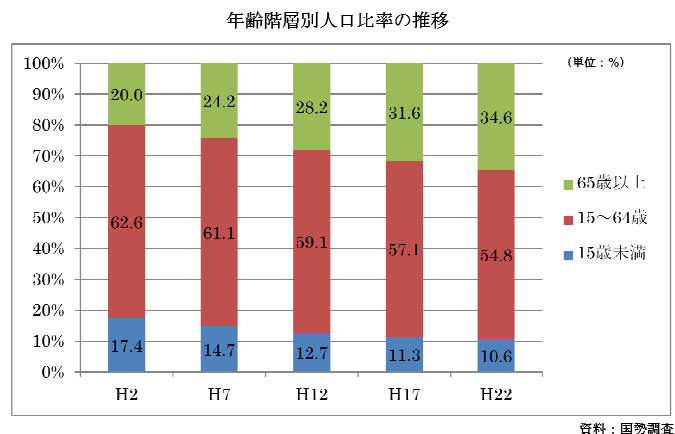
我が国の総人口は、今後、急激な減少が見込まれ、三大都市圏も地方圏も人口が減少するという「過密なき過疎」の時代の到来にあって、地方圏の将来は極めて厳しいものと予想されています。

本圏域においても、歯止めのかからない人口の減少や急激な少子高齢化の進行、景気低迷の長期化や産地間・国際間競争の激化などによる地場産業の低迷など、かつて経験したことのない厳しい状況に直面しています。

圏域の現状を国勢調査で見ると、人口は、平成 2 年から毎回約 5% ずつ減少を続けていますが、平成 22 年には、前回調査に比べ約 7%、2,778 人も減少しており、人口の減少が加速化していることがうかがえます。



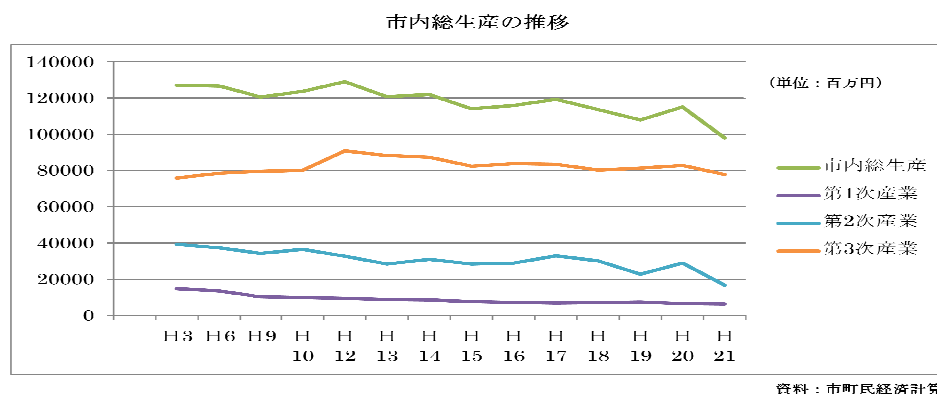
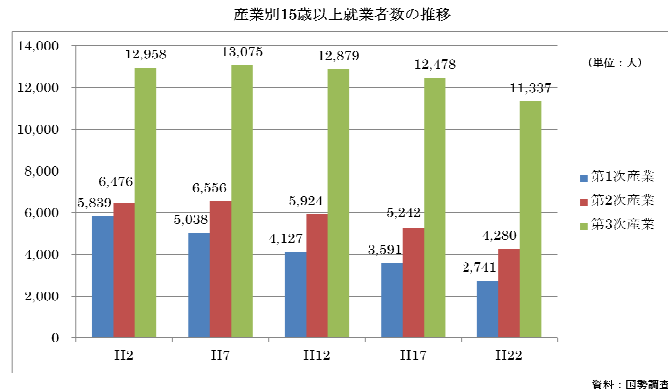
また、年齢階層別人口では、平成 22 年の人口は、平成 12 年に比べ、15 歳未満は 1,460 人 (26.4%)、15 歳から 64 歳は 4,681 人 (18.2%) それぞれ減少しています。一方、65 歳以上は 986 人 (8.0%) 増加していることから、急激な少子高齢化の進展がうかがえます。



産業別の就業者数を見ると、平成 22 年は平成 12 年に比べ、第 1 次産業では 1,386 人 (33.6%)、第 2 次産業では 1,644 人 (27.8%)、第 3 次産業では 1,542 人 (12.0%) 減少と、いずれの産業においても減少を続けています。その中でも

特に、これまで下げ幅が比較的小さかった第 3 次産業の就業者数が、近年、急激に減少していることから、今後は、全産業において就業者数の減少に拍車がかかることが予想されます。

市内総生産を平成 21 年と平成 12 年で比較すると、第 1 次産業では 3,057 百万円 (32.4%)、第 2 次産業では 16,072 百万円 (49.1%)、第 3 次産業では 12,977 百万円 (14.3%)、いずれも減少となっています。依然として低迷を余儀なくされている第 1 次産業、企業努力等により持ちこたえてきた中で大幅な落ち込みをみせている第 2 次産業に続き、今後は、就業者数に顕著な減少傾向が見られる第 3 次産業においても、更なる総生産の減少が予想されることから、それに伴う圏域内での生活サービスの機能低下も懸念されます。



このように本圏域は、経済規模の縮小が地域雇用の機会を減少させ、雇用の喪失に起因する人口の流出が、更なる経済規模の縮小を招くという、典型的な負の連鎖に陥っています。

圏域の生活機能を確保し、定住の受け皿となる自立した圏域づくりを進めていくためには、人口の維持・確保は大前提であり、この負の連鎖に歯止めをかけることが本圏域の最重要課題となっています。

一方、圏域の生活機能の現状に目をうつすと、医療分野における医師等の不足や地域公共交通分野における交通弱者対策、福祉分野における高齢者の見守り対策など、既に様々な課題が顕在化しています。

これらの課題を解決するため、合併により有すこととなった多種多様な地域資源や人材を、「チームながと」の精神のもとに総結集し、圏域外からの資金を

呼び込み、圏域内で循環させ、地域経済の活性化を図っていくとともに、今ある生活機能を確保し充実させていくための都市機能の集約とネットワーク化を図っていく必要があります。

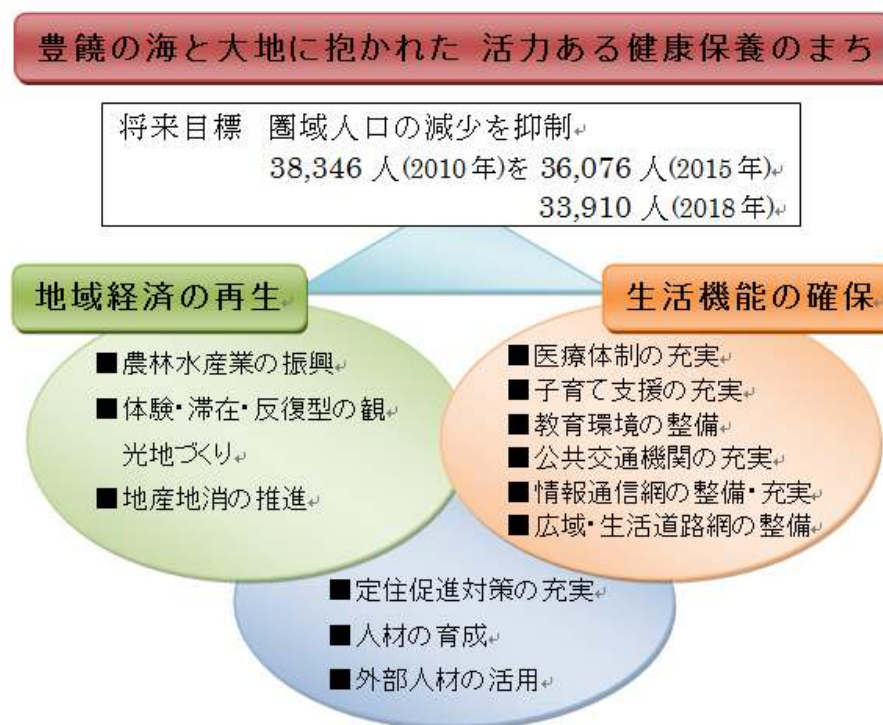
【圏域の将来像】

本圏域は、青海島や千畳敷、棚田景観などの美しい自然や温泉、童謡詩人金子みすゞや洋画家香月泰男、長州藩改革の師村田清風などの偉人、古式捕鯨や楊貴妃漂着伝説などの歴史・伝承など、豊かな自然や優れた文化に恵まれています。

このすばらしい自然や文化を後世に大切に引き継ぐとともに、産業の振興においても最大限に活用する圏域づくりを進めていくことが求められます。

前述のとおり、本圏域の情勢は大変厳しい状況にあります。そのような中、「改革」の意識を持ち、あらたな活力を見出して、圏域を「再生」する取組を加速化していかなければなりません。

こうした中、長門市定住自立圏の将来像には、長門市の将来都市像である「豊饒の海と大地に抱かれた 活力ある健康保養のまち」を掲げ、圏域内の各地域が「チームながと」の精神のもと、それぞれの特性を活かしながら役割を分担し、連携することで、地域経済の再生や生活機能の確保に取り組み、住民が住むことに喜びを感じることができ、誇りを持てる豊かな圏域づくりを進めていきます。



3 定住自立圏共生ビジョンの期間

平成25年度から平成30年度までの6年間とします。

4 定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的取組

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

ア 医療

【形成方針】

(7)医療体制の充実

a 取組内容

住民の安全で安心な生活基盤を確保するため、休日や夜間の診療体制の充実を図るとともに、関係機関との連携調整により、医師不足の解消を目指す。また、生活習慣病や高齢社会への対応をはじめ、住民の健康増進や発病予防を重点とする一次予防に対応する体制を強化する。あわせて、適正受診についての普及啓発を図る。

b 役割分担

(a) 長門地域においては、長門市応急診療所・地域医療連携支援センターを整備し、初期救急医療を提供するとともに、地域医療ネットワークの構築による地域医療水準の向上を図り、保健・福祉・介護の連携による地域包括ケアを推進する。また、3つの救急告示病院の二次救急医療機能を確保するとともに、関係機関と連携して、圏域内で不足する小児科や産婦人科等の医師確保に向けた取組を行う。さらに、長門市保健センターの機能を充実し、圏域住民の一次予防の取組や適正受診の普及啓発について、中心的な役割を担う。

(b) 三隅地域、日置地域及び油谷地域においても、長門市応急診療所により初期救急医療の提供を行うとともに、地域の保健センターにおいて、一次予防の取組や適正受診の普及啓発を連携して進める。

事業名	地域医療推進事業			【実施地域】全地域			
【事業概要】 長門医療圏での初期救急医療を提供するとともに、地域医療ネットワークの構築による地域医療水準の向上を図り、保健、福祉及び介護の連携による地域包括ケアを推進します。 ・長門市応急診療所の運営 ・地域医療連携支援センターの運営 ・地域医療の啓発				【支援措置の内容等】 地域医療再生計画推進補助金			
				【期待される成果】 ・休日と平日夜間の初期救急医療が確保され、市民の利便性が高まるとともに、二次救急医療機関の負担軽減が図られます。 ・医療、保健、福祉及び介護の連携ができ包括的なサービスが提供できます。			
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	61,003	62,333	63,130	61,422	63,993	63,667	375,548
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説明	
受診者数		8人		9人		救急告示病院における休日の昼間夜間の1日あたりの受診者数	

事業名	救急医療対策事業（病院群輪番制）			【実施地域】全地域			
【事業概要】 救急告知 3 病院により、休日の昼間及び夜間における地域住民の急病患者の医療確保を図ります。				【支援措置の内容等】 －			
				【期待される成果】 休日であっても総合的な二次救急医療が受けられる体制を維持することで、市民の安心と安全の確保が図られます。			
事業費 (単位：千円)	H25 12,567	H26 12,567	H27 12,567	H28 12,567	H29 12,567	H30 12,744	計 75,579
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
病院数		3 病院		3 病院		救急告示病院数	

事業名	小児救急医療確保対策事業			【実施地域】全地域			
【事業概要】 休日の昼間及び夜間における小児の急病者の医療確保を図ります。				【支援措置の内容等】 小児救急医療確保対策事業（県補助金）			
				【期待される成果】 小児の二次救急としての医療体制を維持することで、市民の安心と安全の確保が図られます。			
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	3,100	3,120	3,100	3,020	3,120	2,900	18,360
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
医師数		3 人		3 人		小児科医師数	

事業名	産科医等確保支援事業			【実施地域】全地域			
【事業概要】 市内唯一の分娩施設の産科医の処遇改善をおこない、急激に減少している産科医療機関及び産科医の確保を図ります。				【支援措置の内容等】 産科医等確保支援事業（県補助金）			
				【期待される成果】 長門の産科医の継続的確保により、出産への安心と安全の確保が図られます。			
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	1,019	1,029	1,069	790	1,316	1,177	6,400
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
医師数		2 人		2 人		産科医師数	

事業名	健康づくり推進事業				【実施地域】全地域		
【事業概要】 「生きがいと笑顔があふれるまち～まちぐるみ健康づくりの推進～」を基本理念とする長門市健康増進計画に沿って、市民、地域、保健・医療などの関係機関や各種団体が一体となり、健康づくり事業を推進します。 ・健康ながと 21 推進協議会の開催 ・健康づくりのつどいの開催 ・健康づくりポイント事業の実施					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 ・健康寿命の延伸や健康意識の向上が図られます。 ・個人や家族、地域、学校、職域及び行政が連携した健康づくりの仕組みの構築ができます。		
事業費 (単位：千円)	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
	536	582	422	575	723	2,617	5,455
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
参加者人数		172 人		400 人		健康づくりポイント事業参加者人数	

事業名		食育推進事業				【実施地域】全地域		
【事業概要】 食育推進計画に沿って、食を通じた心身の健康づくりを推進します。 ・長門市食育推進会議の開催 ・地域における食育活動の推進 ・地域子育て推進事業ワークショップ（H26～）						【支援措置の内容等】 －		
						【期待される成果】 「食」に関する知識を習得し「食べ力」を身につけ、食への感謝の心を育み、地産地消と食文化の継承が図られます。		
事業費 (単位：千円)		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
		2,252	2,006	1,464	1,906	1,892	2,165	11,685
重要業績評価指標			現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
参加者人数			128 人		130 人		食育ワークショップ参加者人数	

イ 福祉

【形成方針】

(7)子育て支援の充実

a 取組内容

次世代を担う子どもを安心して出産し、健やかに育てることができる環境づくりを進めるため、保育環境や保育サービスの充実を図る。また、家庭、学校、地域、NPO、民間事業者及び行政が一体となった子育て支援体制の整備を図る。

b 役割分担

(a) 長門地域においては、保育機能の充実や計画的な保育環境の整備、子育て負担軽減制度等の施策について、総合的な推進機能を担うとともに、子育てに関する制度やイベント等の情報を発信する。また、ファミリーサポートセンターや家庭児童相談員による相談体制の充実等により、官民が一体となった子育て支援体制を整え、るとともに、子育て支援センターの機能を充実し、圏域の子育てネットワークの中心的な役割を担う。

(b) 三隅地域、日置地域及び油谷地域においては、地域の子育て支援センターの機能を充実し、子育てサークルや地域組織と連携して、地域の特色を活かした子育て支援体制を整備する。また、子育てに関する制度やイベント、ファミリーサポートセンター等の情報を共有し、その利用を促進する。

事業名	地域子育て支援センター事業				【実施地域】全地域		
【事業概要】 子育て親子の交流等を促進する子育て支援の拠点として、7ヶ所の地域子育て支援センターを設置します。 ・公立子育て支援センター（4ヶ所） みのり保育園子育て支援センター 三隅保育園子育て支援センター 日置子育て支援センター 油谷子育て支援 ・私立子育て支援センター（3ヶ所） みずぎ保育園子育て支援センター 深川幼稚園にこにこクラブ あおい幼稚園ひよこクラブ					【支援措置の内容等】 子ども・子育て支援交付金		
					【期待される成果】 地域の子育て支援機能の充実を図ることにより、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することができます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	17,690	68,937	18,619	16,999	17,529	17,621	157,395
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
センター数		7箇所		7箇所		子育て支援センター設置箇所数	

事業名		ファミリーサポートセンター事業				【実施地域】全地域		
【事業概要】 育児の援助を受けたい人と、行いたい人が会員となり、相互に助け合う会員制の事業で、アドバイザーが援助を受けたい人からの申入れを受け、援助を行いたい人に会員派遣の支援をします。 ・委託事業（委託先：長門市社会福祉協議会） ・設置場所 長門市地域福祉センター2階 ・対象児 生後6ヶ月～小学校6年生 ・サービス報酬 600円～800円／1時間 ※利用日時により決定。 ・利用料助成制度 1時間 500円を超える金額を市から助成。						【支援措置の内容等】 子ども・子育て支援交付金		
						【期待される成果】 仕事と育児が両立できる環境を整備することにより、子育て及び児童健全育成の支援が図られます。		
事業費		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)		2,296	2,296	2,211	2,171	2,213	2,213	13,400
重要業績評価指標			現状値(H28)		目標値(H30)		説明	
利用者人数			141人		150人		ファミリーサポートセンター利用者人数	

事業名		相談事業			【実施地域】全地域			
【事業概要】 家庭における児童の福祉の向上及びひとり親家庭の自立支援を図るため、家庭児童相談員及び母子・父子自立支援員を配置します。 ・家庭児童相談員 2人 児童の福祉に係る相談並びに、必要な調査及び指導を行う。 ・母子・父子自立支援員 1人 ひとり親家庭に対し、相談に応じ自立に必要な情報提供や指導、その他職業能力の向上及び求職活動に必要な支援を行う。					【支援措置の内容等】 子ども・子育て支援交付金			
					【期待される成果】 専門職を配置し、窓口を明確化することで、関係機関と連携して早期にきめ細かい対応ができます。			
事業費 (単位：千円)		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
		4,672	4,701	4,700	4,907	5,115	5,119	29,214
重要業績評価指標			現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
相談件数			58 人		60 人		養護相談対応件数	

事業名	福祉医療費助成事業				【実施地域】全地域		
【事業概要】 乳幼児及びひとり親家庭にかかる医療費の自己負担分を助成します。乳幼児（未就学児）については、対象児童が等しく福祉医療助成制度の適用を受けられるよう、所得制限を廃止します。 新たに平成 28 年 8 月から小学生の医療費の自己負担分の助成を開始します。					【支援措置の内容等】 ・乳幼児福祉医療費補助金 ・ひとり親家庭福祉医療費補助金 ・子ども福祉医療費補助金		
					【期待される成果】 経済的な負担を軽減し、安心して医療を受けることができます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	64,160	68,904	65,163	84,267	116,673	115,020	514,187
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)	説 明		
乳幼児・子ども福祉医療受給者証交付率		99.8%		100%	乳幼児・子ども福祉医療受給者証交付率		

事業名		放課後児童対策事業（児童クラブ）			【実施地域】全地域		
【事業概要】 放課後等の昼間、家庭に保護者のいないことが常態にある小学校児童の保護、育成に資するため、児童クラブを設置します。 ・児童クラブ（5ヶ所） 深川、仙崎、三隅、日置、油谷（H26 こどもセンター建設含む） ・保護者負担金 月 2,000 円（市民税非課税世帯：月 1,000 円、生活保護世帯：無料） ・おやつ代 月 1,000 円					【支援措置の内容等】 子ども・子育て支援交付金		
					【期待される成果】 健全な遊びや生活指導を通して、豊かな心身を養い児童の健やかな育成が図られます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	23,919	81,651	38,710	43,846	95,751	59,795	343,672
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
利用者人数		2,425 人		2,600 人		児童クラブ利用者人数（月毎利用人数）	

事業名	次世代育成支援対策事業	【実施地域】全地域
【事業概要】 母子の健康づくりや子育てについての知識の提供及び母親同士の交流を目的に、育児相談、育児学級及び育児講演会を開催します。		【支援措置の内容等】 －
		期待される成果】 子どもが健やかに育ち、母親の子育て支援体制を強化することで、子どもと母親への健康支援を行うことができます。

事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	2,220	2,370	2,104	2,526	事業終了		9,220
重要業績評価指標	現状値(H28)		目標値(H29)		説明		
家庭訪問率	100%		100%		乳幼児家庭訪問率		

事業名	母子保健指導事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 妊娠・出産及び育児に関して、個別的又は集団的に必要な指導や助言を行います。 平成 26 年度から産前産後の不安の強い母親への支援として、マタニティケア事業等を開始しており、更に平成 28 年度から、子育て世代包括支援センター事業に取り組み、妊産婦及び家族への切れ目のない支援を行います。					【支援措置の内容等】 母子保健衛生費国庫補助金 子ども・子育て支援交付金		
					【期待される成果】 正しい知識を提供し、必要な指導をおこなうことで、母子の健康保持及び増進が図られます。 また、妊娠期から切れ目のない相談・支援体制を整備することで、安心して産み・育てる環境づくりに繋がります。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	177	221	533	2,758	6,414	6,326	16,429
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
参加人数		16 人		20 人		マタニティ教室参加人数	



(1歳6ヶ月児健診)



(みのり保育園子育て支援センター)

ウ 教育

【形成方針】

(7)教育環境の整備

a 取組内容

ふるさとの童謡詩人金子みすゞのまなざしと感性を大切にした教育を基調とし、知・徳・体のバランスのとれた子どもを育む教育を推進する。また、子どもたちの学力向上を図るため、教員の授業力の向上に努めるとともに、安全で安心な教育環境を確保するため、老朽化した施設の建替えや耐震補強等を計画的に進める。

b 役割分担

(a) 長門地域においては、圏域内での教員の授業力向上に向けた研修や防災教育の実施、補助教員や外国語指導助手の確保対策等を行うとともに、学校施設の耐震診断結果に基づく補強等の整備計画を策定し、地域格差のない教育環境の整備を図る。また、教育支援センターやスクールカウンセラー体制の充実により、教育相談体制を強化する。

(b) 三隅地域、日置地域及び油谷地域においては、長門みすゞ学園構想に基づき、学校・家庭・地域が一体となって、地域の特色を活かした信頼される学校づくりを行う。

事業名 教育支援センター事業					【実施地域】全地域		
【事業概要】 長門市教育支援センターに教育相談員を配置し、電話や来所、訪問による教育相談活動及び不登校、いじめ問題等について児童生徒・保護者・教職員への教育支援活動（教職員への研修を含む。）を行います。 ・長門市教育支援センターの設置・運営 教育相談員（4人）の配置 不登校児童生徒の通所指導の実施					【支援措置の内容等】 —		
					【期待される成果】 ・不登校児童生徒の解消が図られます。 ・教職員の対応技術の向上が図られます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	5,664	5,658	5,538	5,681	6,328	6,159	35,028
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)	説 明		
改善率		75%		100%	通室等改善率 ※通室等改善人数/相談対応数		

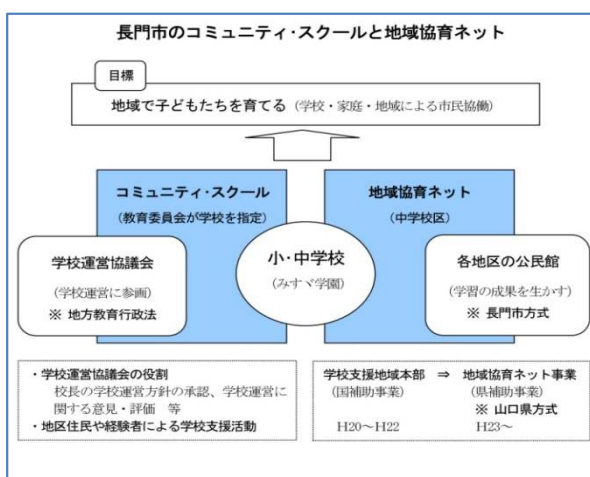
事業名		外国語指導助手導入事業				【実施地域】全地域		
【事業概要】 市内中学生英語授業における教員助手、小学校での外国語活動の補助及び地域における国際交流活動への協力を目的に、外国語指導助手（ALT）を配置します。 ・小中学校へ外国語指導助手を3人配置						【支援措置の内容等】 ・JETプログラムの地方交付税基準財政需要額への算入		
						【期待される成果】 児童生徒の語学力向上を図るとともに、国際交流活動への理解を深めることができます。		
事業費 (単位：千円)		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
		15,979	15,111	14,672	15,264	17,523	22,664	101,213
重要業績評価指標			現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
配置人数			3人		3人		外国語指導助手配置人数	

事業名		補助教員設置事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 補助教員等を配置し、児童生徒一人ひとりに対するきめ細かな指導体制を充実します。 ・学級支援補助教員活用事業の実施（～H27） ・特別支援教育教員補助事業の実施						【支援措置の内容等】 ・学級支援補助教員活用事業補助金		
						【期待される成果】 きめ細かな指導の充実が図られます。		
事業費		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)		11,632	12,466	13,248	14,958	14,614	16,080	82,998
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明		
配置人数		17 人		17 人		補助教員配置人数		

事業名		防災教育推進事業			【実施地域】 全地域			
【事業概要】 東日本大震災の被災地への中学生による研修視察を実施し、復伝等をとおして、児童生徒の防災意識を高めます。また、中学校区規模の地域との合同防災訓練を継続実施することで、学校と地域が結びついた防災協力体制の確立を目指します。 ・宮城県南三陸町への研修視察の実施 ・地域合同防災訓練の実施					【支援措置の内容等】 －			
					【期待される成果】 防災意識の高揚を図るとともに、災害対応力の向上が図られます。			
事業費 (単位：千円)		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
		1,536	1,616	858	1,541	1,094	1,179	7,824
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明		
開催回数		20 人		20 人		防災教育開催回数		

事業名	いじめ問題に係る教育相談事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 様々な社会の変化に伴って起こる子どもの心の問題や、親の悩み等の解決に資するため、子どもや大人の心の問題について専門的な知識と経験を有する者や教育相談に深い知識と経験を有する者を教育委員会に配置します。 ・スクールカウンセラーの配置 臨床心理士（1人）					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 子どもの心の問題や親の悩み等の解決に寄与することが出来ます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	1,001	812	878	2,201	2,642	2,991	10,525
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
相談回数		1,194 回		1,200 回		教育相談回数	

事業名	確かな学力育成サポート事業				【実施地域】全地域		
【事業概要】 より質の高い授業を行うことにより児童生徒の学力を向上させるため、現代的な課題解決に向けた先進的な全国レベルの指導法での授業を視察・研修できる機会を市内学校教員に保障します。 ・市内小中学校の教員県外研修の実施 1校につき1人の県外研修の実施					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 市内学校教員の授業力の向上が図られ、ひいては児童生徒の学力向上に繋がります。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	1,041	1,064	471	544	635	806	4,561
重要業績評価指標		現状値(H27)		目標値(H30)		説 明	
児童生徒の割合		小学校 88.1% 中学校 85.7%		小学校 90.0% 中学校 90.0%		国語、算数・数学が良く分かる と回答した児童生徒の割合	



（ALT指導（外国語活動））

エ 産業振興

【形成方針】

(ア) 農林水産業の振興

a 取組内容

基幹産業である農林水産業の振興を図るため、農地の整備や水産資源の確保対策等を推進するとともに、生産法人化の促進や担い手の確保育成対策等を進め、生産基盤の強化を図る。また、関係団体等との連携を強化し、圏域で収穫される安全・安心で良質な農林水産物の高付加価値化に取り組むとともに、販路の開拓を進め、高所得化による生産意欲、就業意欲の向上を図る。

b 役割分担

- (a) 長門地域においては、関係団体や関係機関と連携し、圏域における生産基盤強化の中心的な役割を担うとともに、農林水産物の高付加価値化や販路開拓等、生産から流通・販売までの総合的な展開を推進する。
- (b) 三隅地域、日置地域及び油谷地域においては、地域に残る美しい自然を保全しつつ、関係団体や関係機関と連携し、生産基盤の強化を図り、安全・安心で良質な農林水産物の安定した生産体制を構築するとともに、流通・販売の取組を展開する。

事業名		ながと成長戦略推進事業				【実施地域】 全地域	
【事業概要】 市外の有識者 8 人による会議を設置し、地域産品のブランド化、流通、商品開発、観光地事業など、地域資源を活かした仕組みづくりの検討や実証等を重ね、成長戦略事業計画を策定し産業振興策を実施します。 ・ながと成長戦略検討会議の開催 ・調査研究、実証実験等 ・成長戦略事業計画の策定 (H27 年度以降については、地方創生交付金を活用し事業実施)						【支援措置の内容等】 －	
						【期待される成果】 計画を策定し、産業振興対策を進めていくことで、地域経済の活性化が図られ、所得の向上と雇用の創出に繋がります。	
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	8,000	21,694	事業変更	－	－	－	29,694

事業名		優良繁殖雌牛導入事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 畜産農家への黒毛和種優良雌子牛の貸付や、畜産農家の優良雌子牛の購入に対する補助を行います。 ・貸付制度 1頭につき 700 千円以内の子牛の貸付 ・補助制度 補助率 1/3（1頭につき 400 千円以内）						【支援措置の内容等】 －		
						【期待される成果】 生産の拡大や肉質の向上が図られ、畜産農家の経営安定化及び黒毛和種の産地化が図られます。		
事業費		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)		9,286	10,172	17,289	18,273	20,555	12,805	88,380
重要業績評価指標			現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
対象頭数			32 頭		33 頭		優良繁殖導入事業対象頭数	

事業名		優良繁殖雌牛保留助成事業			【実施地域】 全地域			
【事業概要】 優良繁殖雌牛導入事業で導入した黒毛和種雌牛から生まれた優良雌子牛を、繁殖基礎牛として自家保留する畜産農家へ補助を行います。 ・補助制度 1 頭保留につき 50,000 円 (8 箇月以上 20 箇月未満の雌牛)					【支援措置の内容等】 －			
					【期待される成果】 黒毛和種の改良増殖が促進され、畜産農家の経営安定化及び産地化が図られます。			
事業費 (単位：千円)		H25 350	H26 350	H27 500	H28 500	H29 500	H30 500	計 2,700
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明		
対象頭数		12 頭		15 頭		優良繁殖雌牛保留助成事業対象頭数		

事業名	畜産堆肥を活用した持続型農業推進事業				【実施地域】全地域		
【事業概要】 米等の栽培を行う農地を対象に、市内産堆肥を活用した堆肥散布団体に対して補助します。 ・堆肥散布ほ場 1,000 円/10a					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 市内産堆肥の有効利用や、有機栽培の推進、循環型農業の形成が図られます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	648	620	368	449	1,300	1,000	4,385
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)	説 明		
ほ場面積		4,492 a		13,000 a	堆肥散布ほ場の面積		

事業名		種苗放流事業			【実施地域】 全地域			
【事業概要】 定着性の高い魚種の稚魚、稚貝の放流を行う漁業協同組合に対し、種苗放流経費を補助します。 ・補 助 率 1/2 以内 ・放流魚種 赤ウニ、クロアワビ、メガイアワビ マコガレイ、カサゴ 等					【支援措置の内容等】 －			
					【期待される成果】 持続可能な漁業資源を適切に管理することにより、漁家経営の安定化が図られます。			
事業費		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)		6,125	5,932	5,490	5,358	6,125	5,145	34,175
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明		
放流個体数		79,534 個		80,000 個		アワビ種苗放流個体数		

事業名		長門市水産物需要拡大推進事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 漁協、仲買・加工組合、及び関係機関で構成する長門市水産物需要拡大総合推進協議会が行う地元産水産物の需要拡大の取組を支援します。 ・補 助 率 2/3 以内 ・事業内容 魚食普及活動、ながとお魚まつりの開催、 水産加工販売促進活動、仙崎ブランドの構築						【支援措置の内容等】 －		
						【期待される成果】 ・魚食普及による水産物の消費拡大が図られます。 ・ブランド化による仙崎市場を中心に取引される魚価の向上が図られます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計	
(単位：千円)	2,000	2,000	2,000	948	2,000	1,800	10,748	
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明		
来場者人数		15,000 人		17,000 人		お魚まつり来場者人数		

事業名		農商工連携推進支援事業			【実施地域】 全地域			
【事業概要】 市内事業所の販路拡大を図ることを目的に、大消費地（首都圏・大阪・福岡等）や県内で開催される商談会や販売会等への参加を支援します。 ・ 商談会・販売会等への出展支援					【支援措置の内容等】 －			
					【期待される成果】 長門産品の知名度向上と販路拡大の支援による市内業者の活性化が図られます。			
事業費 (単位：千円)		H25 2,801	H26 2,880	H27 4,445	H28 4,420	H29 3,420	H30 事業終了	計 17,966
重要業績評価指標			現状値(H28)		目標値(H29)		説 明	
企業数			49 社		50 社		販売・商談会への出店延べ企業数	

【形成方針】

(イ)体験・滞在・反復型の観光地づくり

a 取組内容

「日本の心『やさしさ』を奏でるまち 長門」を基本理念として、圏域に残る美しい自然や温泉、優れた文化や歴史、豊富な農林水産物等の地域資源を活かし、幅広い関係者や住民活動との連携により、体験・滞在・反復型の観光地づくりを推進する。

b 役割分担

(a) 長門地域においては、観光コンベンション協会や幅広い関係者等と連携して、地域資源の掘り起こしや観光イベントの創出、着地型旅行商品や周遊ルートの開発を進めるとともに、都市部への情報発信を行う。また、ツーリズムの取組を強化し、圏域内外の交流ネットワークの形成や交流の基盤づくりを推進するとともに、周辺圏域とも連携した広域観光の取組を推進する。

(b) 三隅地域、日置地域及び油谷地域においては、地域に残る美しい自然や優れた文化資産等の地域資源の保全を図るとともに、観光コンベンション協会や幅広い関係者等と連携して、観光資源の開発や交流の基盤づくり等の取組を行う。

事業名		体験・交流プログラム育成事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 「マリンスポーツ」に環境保全をリンクさせた「マリンエコ・ツーリズム」を推進するとともに、海のシンボルとなるイベント、夏のイベントを連携させた取組を実施します。また、体験・交流型プログラムの充実を図り、体験型観光等の誘致を図ります。 ・マリンエコ・ツーリズム推進事業 海の魅力を PR するイベント支援 ながと夏フェスタに対する支援 ・ツーリズム推進事業 ツーリズム活動団体への支援					【支援措置の内容等】 －			
					【期待される成果】 ・「海」を活用した新たな体験プログラムを生み出し、観光都市長門の魅力アップを図ることで観光客誘致が図られます。 ・体験・交流型プログラムの充実を図ること等で、新たな観光客層の開拓が図られます。			
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計	
(単位：千円)	2,851	3,696	4,267	3,705	4,242	事業終了	18,761	
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H33)		説 明		
満足度		10.0%		50.0%		体験観光の推進に関する満足度		

事業名		着地型観光推進事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 （一社）長門市観光コンベンション協会の組織基盤を強化し、着地型観光商品の開発及び販売促進を図ります。また、民間団体とともに観光素材の開発や観光素材のブラッシュアップを行います。 ・着地型観光基盤づくり事業 人件費 2 人、広告宣伝、営業活動 ・やさしさブラッシュアップ事業 民間団体が企画・実施する事業への支援						【支援措置の内容等】 －		
						【期待される成果】 着地型観光商品の開発・販売促進と受入体制の強化が図られます。また、民間主導で新たな観光資源を生み出し、魅力アップを図ることで、観光客誘致が図られます。		
事業費		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)		12,060	11,523	11,093	11,064	1,120	事業終了	46,860
重要業績評価指標			現状値(H28)		目標値(H33)	説 明		
参加者人数			903 人		12,000 人	地域旅参加者人数		

事業名		宿泊客拡大事業			【実施地域】 全地域		
【事業概要】 官民一体となって「長門温泉郷五名湯」という共有のブランドとして連携し、「湯」のやさしさを演出し、連泊やりピーターに繋がる情報発信や仕掛けづくりを行います。【観光客誘致拡大事業に統合】 ・長門温泉郷五名湯協議会への支援 情報発信、企画づくり					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 新たな観光資源を生み出し、魅力アップを図ることで、観光客の増加に繋げることができます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	2,250	事業終了	－	－	－	－	2,250

事業名	集客イベント推進事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 誘客効果や集客効果の高いイベントの支援を行うことで、観光客や宿泊客数の拡大を図ります。 ・ 集客イベントへの重点支援 ・ 各種まつり・イベント等への補助					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 イベントの継続的・発展的な実施を支援することにより、長門の魅力アップを図り、観光客の増加に繋げることができます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	5,785	10,314	8,478	8,246	10,290	10,740	53,853
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H33)		説 明	
満足度		21.9%		50.0%		反復型観光の推進に関する満足度	

事業名		外国人観光客誘致・宣伝事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 外国人観光客の誘致を図るため、官民一体となつて受入体制の整備や宣伝・誘客活動を行います。 ・ながと国際観光推進協議会事業 情報発信、受入体制の整備 ・広域国際観光推進事業 国や県と連携したセールスプロモーションの実施						【支援措置の内容等】 －		
						【期待される成果】 外国人観光客の受入体制を整備することで、地域ぐるみのおもてなしの機運を醸成するとともに、新たな観光客層を生み出し、観光客増加に繋げることができます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計	
(単位：千円)	2,603	3,163	2,731	2,959	3,982	2,140	17,578	
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H33)		説 明		
宿泊者人数		12,852 人		30,000 人		外国人観光客宿泊者人数		

事業名		戦略的情報発信事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 目的やターゲットに応じた宣伝方法の選択や売込み素材の重点化など、訴求力の強い情報発信を行い、本市観光の認知度向上及び観光客誘致を図ります。 ・ 観光宣伝事業						【支援措置の内容等】 －		
						【期待される成果】 長門の魅力をより多くの人々に発信し、観光客の増加に繋げることができます。		
事業費 (単位：千円)		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
		9,996	9,599	13,998	15,468	13,661	14,083	76,805
重要業績評価指標			現状値(H28)		目標値(H33)	説 明		
サイト訪問者人数			2,844 人/日		4,000 人/日	観光情報サイトの平均訪問者人数		

事業名	観光客誘致拡大事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 旅行会社や交通事業者などへの定期的かつ継続的な宣伝活動など、本市の旅行商品の造成や販売促進のための事業を行います。 【宿泊客拡大事業を統合】					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 旅行会社などとの連携や効果的なタイアップを行うことで、旅行商品の造成や販売促進、専門ノウハウの習得が図られます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	4,000	6,500	20,639	2,600	3,016	1,900	38,655
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H33)	説 明		
観光客人数		115 万人		200 万人	年間訪問観光客人数		

事業名	中核的観光推進組織体制整備事業				【実施地域】全地域		
【事業概要】 一般社団法人化により、中核的観光推進組織としてスタートした長門市観光コンベンション協会の組織強化を図ります。					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 協会会員、事業者間のコーディネート機能の発揮や、旅行会社とのネットワークづくり、旅行商品の提案・企画・販売など、事業の円滑な推進が図られます。		
事業費 (単位：千円)	H25 14,500	H26 14,634	H27 15,073	H28 15,851	H29 26,636	H30 22,697	計 109,391
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H33)	説 明		
観光客人数		115 万人		200 万人	年間訪問観光客人数		



(長門市観光5連ポスター)



(長門湯本温泉・公衆浴場)



(千畳敷・汗汗フェスタ)



(さわやか海岸・キッズトライアスロン)



(日本の棚田百選・東後畑の棚田)

オ その他

【形成方針】

上記に掲げるもののほか、中小企業の育成や雇用対策等を含めた商工業対策や、し尿処理や資源リサイクル等の環境衛生対策、自然災害防止対策や消防・救急体制の強化、地域福祉の充実、文化・スポーツの振興、自然エネルギー対策等、圏域の生活機能の強化に係る取組を進める。

（ア）商工業の振興

事業名		地域商業活性化支援事業			【実施地域】全地域			
【事業概要】 消費者の需要を喚起し市民の購買力を高め、市内小売業の活性化及び地域振興を図るため、地域内で使用できる商品券の発行に要する経費を補助します。 ・プレミアム期限付商品券の発行に要する経費（地域商品券の 10%以内）を補助					【支援措置の内容等】 －			
					【期待される成果】 過疎化の進行、大型店舗の進出等により、衰退が顕著な周辺地域商業の活性化と地域内消費の促進が図られます。			
事業費 (単位：千円)		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
		10,000	13,000	22,862	3,000	3,000	事業終了	51,862
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H29)		説 明		
加盟店数		136 店舗		150 店舗		地域商業活性化事業加盟店数		

事業名	地域雇用創出事業				【実施地域】全地域		
【事業概要】 地域の雇用再生を図るため、市内において創業し又は既存の事業所において新たに常用労働者を雇い入れ、雇用機会を拡大した場合、補助金を交付します。 (H27 年 10 月 補助金交付要綱一部改正) ・補助対象者 1 人につき、18 箇月間雇用を継続した場合、補助金 300 千円を交付 (30 歳未満にあっては 400 千円)					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 地域における雇用機会の拡大と継続的な雇用の創出が図られます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	25,176	36,698	8,557	1,300	6,500	7,300	85,531
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)	説 明		
新規雇用者人数		9 人		20 人	地域雇用創出事業による新規雇用者人数		

(イ) 地域福祉の充実

事業名	高齢者ワンナイトステイサービス事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、既存の宿泊施設を利用してボランティアグループ等によるワンナイトステイ（1泊2日）サービスを提供します。					【支援措置の内容等】 —		
					【期待される成果】 ・高齢者の日常生活の不安解消、社会参加促進が図られます。 ・ボランティアグループとの交流により新たな出会いを創造します。		
事業費 (単位：千円)	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
	1,729	1,326	事業終了	—	—	—	3,055

事業名	お互い様ネットワーク地域協働交付金事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 地区社会福祉協議会において住民相互の「お互い様」精神に基づく、高齢者、障害者、子育て支援などの地域課題解決に向けた取組を支援することにより、地域における日常的な見守り・支えあい体制を推進します。					【支援措置の内容等】 —		
					【期待される成果】 ・地域の課題を地域で把握し解決する体制の構築が図られます。 ・地域内における共助の考え方の浸透を図ることができます。		
事業費 (単位：千円)	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
	4,347	4,736	3,302	1,981	事業終了	—	14,366

(ウ) 文化・スポーツの振興

事業名	ラグビーワールドカップ 2019 長門市キャンプ招致事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 ラグビーワールドカップ 2019 日本大会における代表チームのキャンプ招致に向けて、市民の気運を醸成し、チームを万全な体制で受け入れるために、各種PR活動を行うとともに、キャンプ受入れの調査・研究を行います。 ・キャンプ招致委員会の設置 委員数 115 人、招致サポーター（H27 登録数）個人：512 人・団体：6 団体 ・活動内容 キャンプ招致の広報啓発活動、キャンプ施設の調査研究活動、招致サポーターの募集活動、ラグビー競技の児童及び生徒への普及活動					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 ・サポーター制度導入により、地域間の連携を深めることができます。 ・各種イベント開催により、都市部との交流が促進されます。 ・招致活動を通じて、合宿地としての認知度が向上します。 ・競技普及事業を通じて、児童等の健全育成が図られます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	750	750	2,911	5,042	9,000	9,673	28,126
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
会員数 団体数		733 人 9 団体		1,000 人 20 団体		招致サポータークラブ会員数・団体数	

事業名	ルネッサながと管理運営事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 ルネッサながとを拠点として、一人ひとりが文化を享受し、文化を育み、文化を創り出すことができる環境づくりを行います。 ・ 指定管理者 公益財団法人長門市文化振興財団 ・ 事業内容 芸術文化鑑賞事業、芸術文化育成協働事業、文化情報発信事業等、貸館事業 等					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 ・ 芸術文化に触れる機会を提供することにより、市民生活に潤いを与えると同時に、文化意識が高まります。 ・ 創造性豊かな人材の育成に繋がると同時に、交流人口の拡大が図られます。		
事業費 (単位：千円)	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
	81,055	90,048	91,079	85,533	91,455	94,314	533,484
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
利用者数		165,599 人		150,000 人		施設利用者数	

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

ア 地域公共交通

【形成方針】

(ア) 公共交通機関の充実

a 取組内容

現在ある生活バス路線や乗合タクシーの見直しを含んだ中長期的な地域公共交通計画を策定し、地域の特性や住民ニーズに合った交通体系を維持・確保していくための取組を推進する。

b 役割分担

(a) 長門地域においては、圏域住民の日常生活に不可欠な交通手段を確保するため、関係機関と連携して、効率的で利便性の高い公共交通体系の構築に取り組む。また、公共交通体系を持続可能なものとするため、通勤・通学等での利用を促進するとともに、観光利用等の新たな需要の創出に努める。

(b) 三隅地域、日置地域及び油谷地域においては、交通不便地域における移動手段の確保を図るとともに、地域の交通結節点の利用環境改善等による利便性の向上を図る。また、公共交通体系を持続可能なものとするため、公共交通の利用を促進する。

事業名		地域公共交通推進事業				【実施地域】全地域		
【事業概要】 長門市地域公共交通計画を具体化し、公共交通を持続可能なものとするため、住民ニーズや地域の特性に合った公共交通体系の構築を図るための取組を推進します。 ・推進主体 長門市地域公共交通計画策定協議会					【支援措置の内容等】 －			
					【期待される成果】 圏域住民の日常生活に不可欠な交通手段の確保が図られます。			
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計	
(単位：千円)	2,183	2,964	3,210	11,838	8,546	7,969	36,710	
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明		
開催回数		4 回		3 回		公共交通計画策定協議会開催回数		

事業名		公共交通待合施設整備事業				【実施地域】全地域		
【事業概要】 公共交通幹線との交通結節点における待合環境改善のための施設を整備し、利用しやすい公共交通を確保します。 ・駅舎内の待合所やトイレ等の利用環境の改善 ・バス停の日よけ、ベンチ等の利用環境の改善						【支援措置の内容等】 －		
						【期待される成果】 待合環境の利便性向上により公共交通利用者の増加が図られます。		
事業費 (単位：千円)	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計	
	17,623	7,223	事業終了	－	－	－	24,846	

事業名		バス路線運行維持対策事業				【実施地域】 全地域	
【事業概要】 過疎化やモータリゼーションの進行により運行が困難となっているバス路線を維持確保するため、バス事業者に対し欠損額を補てんします。 ・ 運行事業者 防長交通(株)、サンデン交通(株)、ブルーライン交通(株)						【支援措置の内容等】 －	
						【期待される成果】 圏域住民の日常生活に不可欠な交通手段の確保が図られます。	
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位:千円)	130,000	130,000	125,702	128,721	130,000	126,000	770,423
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
系統数		54 系統		54 系統		バス路線維持系統数	

事業名		乗合タクシー運行事業				【実施地域】 長門地域、油谷地域		
【事業概要】 路線バスの廃止による代替交通として運行する乗合タクシーの運行に要する費用を補助します。 ・ 渋木・真木地区乗合タクシー（H19～） ・ 津黄・後畑地区乗合タクシー（H21～）						【支援措置の内容等】 －		
						【期待される成果】 圏域住民の日常生活に不可欠な交通手段の確保が図られます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計	
(単位：千円)	10,793	11,152	10,549	10,290	10,406	9,977	63,167	
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明		
平均乗車人数		8.9 人		9.4 人		乗合タクシー 1 日あたり平均乗車人数		

事業名	JR 利用促進対策事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 隣接する都市との連携を強化し、通勤・通学等の利用促進と観光の利用促進の両面から鉄道の利用向上対策を図ります。 ・ JR 美祿線利用促進対策事業 ・ JR 山陰本線利用促進事業					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 圏域住民の日常生活に不可欠な交通手段の確保が図られます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	10,050	7,021	3,915	4,573	6,581	6,850	38,990
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明	
平均乗車人数		4.1 人		5.0 人		デマンド交通 1 日あたり平均乗車人数	

イ デジタル・ディバイド（情報格差）の解消へ向けたＩＣＴ（情報通信技術）インフラ整備

【形成方針】

(7) 情報通信網の整備・充実

a 取組内容

情報通信技術の恩恵を住民の誰もが享受できるよう、ケーブルテレビ網を活用した高度情報通信基盤の整備を図るとともに、民間の光通信サービスの参入や携帯電話不感地帯の解消を促進する。

b 役割分担

(a) 長門地域においては、ケーブルテレビ放送センターの機能強化を図るとともに、ケーブルテレビ網により圏域全体にわたる高度情報通信基盤を整備し、高度情報通信サービスを提供する。また、民間の光通信サービスの参入や携帯電話不感地帯の解消に向けた取組の中心的な役割を担う。

(b) 三隅地域、日置地域及び油谷地域においては、ケーブルテレビ放送センターが提供する高度情報通信サービスの利用を促進するとともに、連携して民間の光通信サービスの参入や携帯電話不感地帯の解消に向けた取組を行う。

事業名		電気通信施設・設備等整備事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 ケーブルテレビ放送センターの電気通信設備（伝送路、引込、センター機器等）の改修、増設工事、機器の更新等を実施します。					【支援措置の内容等】 －			
					【期待される成果】 インターネットサービスの安定化や機能強化が図られ、地域における情報格差の是正が図られます。			
事業費 (単位：千円)	H25 21,121	H26 6,292	H27 26,499	H28 10,623	H29 8,000	H30 事業変更	計 72,535	
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H29)		説 明		
加入率		88%		90%		ケーブルテレビ加入率		

ウ 道路等の交通インフラの整備

【形成方針】

(ア) 広域・生活道路網の整備

a 取組内容

アクセス性が高く、災害等に強い高規格幹線道路網の整備を引き続き関係機関に働きかけていくとともに、緊急性や効果等による優先度を判断しながら、生活道路の整備を図る。また、歩行者の安全確保のための整備や道路施設の長寿命化計画に基づく改修に取り組む。

b 役割分担

(a) 長門地域においては、圏域内外を結ぶ広域幹線道路網の整備促進の中心的な役割を担うとともに、各地域から都市機能が集積する長門地域へのアクセス向上を図る幹線道路網等の整備を促進する。

(b) 三隅地域、日置地域及び油谷地域においては、幹線道路へ円滑に接続する生活道路の整備と、生活に密着した既存道路の拡幅等を進め、地域間の連携強化を図る。

事業名	山陰道の整備促進				【実施地域】全地域		
【事業概要】 下関・長門両市の行政、市議会、商工会議所で組織する山口県山陰自動車道長門下関建設促進期成同盟会を中心として、山陰道の長門・下関間の早期事業着手、早期実現の促進活動を実施します。 ・要望活動、啓発活動の実施					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 早期完成により、地域住民の安心・安全の確保と地域経済の活性化が図られます。		
事業費 (単位：千円)	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
	500	500	500	500	500	500	3,000
重要業績評価指標		現状値(H27)		目標値(H30)	説 明		
参加者人数		600 人		650 人	決起集会参加者人数		

事業名	市道中山池田線改良事業				【実施地域】長門地域		
【事業概要】 市の中心部や総合病院へアクセスする広域的な連絡道としての機能を持った幹線道路である市道中山池田線の改良工事を実施します。 ・施工延長　L＝640m　計画幅員　W＝10m （車道幅員＝7.5m、歩道幅員＝2.5m）					【支援措置の内容等】 ・社会資本整備総合交付金		
					【期待される成果】 離合困難な状況が解消できるとともに、通学路の安全が確保されます。		
事業費 (単位：千円)	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
	130,000	50,000	73,309	128,559	19,600	事業終了	401,468
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H29)	説　明		
整備進捗率		91%		100%	道路改良事業の整備進捗率		

エ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

【形成方針】

(7)地産地消の推進

a 取組内容

地元食材の圏域内流通を高める取組を推進するとともに、学校給食での利用や、宿泊施設や福祉施設、病院等への利用の働きかけ等を行い、地元食材の圏域内消費の拡大を図る。また、小・中学校の調理実習やイベントでのPR活動等により地元食材に対する理解を深める。

b 役割分担

(a) 長門地域においては、学校給食センターでの地元食材の利用を高めるとともに、生産者や事業者、消費者等と連携して、地元食材の消費拡大の取組や地元食材に対する理解を深める取組を推進する。

(b) 三隅地域、日置地域及び油谷地域においては、地域の特色ある食材の安定供給に向けた生産体制の整備を行うとともに、生産者や事業者、消費者等と連携して、地元食材の消費拡大の取組や地元食材に対する理解を深める取組を推進する。

事業名		地産地消推進事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 特色ある地元産農産物の生産拡大支援や加工品販売講習会の開催、観光と一体となった生産現場体験ツアーや関係団体と連携した販促活動などの地産地消の取組を推進します。 ・ 種苗購入補助事業 ・ 小規模ビニールハウス設置補助事業 ・ 地産地消費推進委員会負担金					【支援措置の内容等】 －			
					【期待される成果】 ・ 農産物の生産及び消費の拡大により、農家所得の向上が図られます。 ・ 生産の拡大により、地域へ安全で安心な地元産農産物を安定的に提供することができます。			
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計	
(単位：千円)	1,450	353	661	650	600	600	4,314	
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明		
設置棟数		2 棟		2 棟		小規模ビニールハウス設置棟数		

オ 地域内外の住民との交流・移住促進

【形成方針】

(ア) 定住促進対策の充実

a 取組内容

圏域内への移住を促進するため、空き家情報等の地域情報の発信や移住相談窓口の充実、移住希望者への圏域の魅力や住み良さを体験できる機会の提供や、移住後の充実した生活のための受入体制づくり等、移住に関する包括的な支援対策を強化する。また、結婚適齢期の男女に対し婚活支援を行い、定住人口の増加を図る。

b 役割分担

(a) 長門地域においては、空き家情報バンク制度や移住支援制度等の移住促進施策について、中心的な推進機能を担うとともに、地域情報の発信や移住相談等について、総合的な窓口機能を担う。また、各地域と連携して、体験交流機会の創出や移住者の受入体制づくり等を行う。婚活支援においては、結婚に対する意識の高揚を図るため、独身男女の出会いのきっかけづくりや婚活に関する情報の発信等を行う。

(b) 三隅地域、日置地域及び油谷地域においては、移住の受け皿となる魅力ある農山漁村づくりを進めるとともに、空き家情報の提供や体験交流機会の創出、移住に対する住民理解の促進や協力体制の構築等、移住に関する包括的な支援対策に連携して取り組む。婚活支援においては、出会いのきっかけづくりの取組や婚活に関する情報等を共有し、その利用を促進するとともに、地域内外の結びつきを活かした婚活支援を展開する。

事業名		定住促進対策事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】		人口定住対策として、交流人口の拡大、情報発信の強化、定住支援を実施します。加えて、人口の増加に繋がる婚活支援を実施します。				【支援措置の内容等】		
		・ 空き家等活用対策事業 ・ 情報発信事業 ・ お試し暮らし施設設置事業 ・ 定住支援事業 ・ 定住相談員設置事業 ・ 縁結び対策事業				【期待される成果】		
事業費		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)		1,691	1,238	3,376	2,565	5,951	10,951	25,772
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明		
移住人者数		6 人		20 人		空き家活用バンク利用移住者人数		

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

ア 人材の育成

【形成方針】

(ア)人材の育成

a 取組内容

地域づくりの牽引役となる行政職員の意識の改革と政策形成能力の向上を図り、圏域全体のマネジメント能力の強化を図る。また、市民、地域コミュニティ、市民活動団体、事業者及び行政が、お互いにそれぞれの特性を発揮し、相互に支え合う協働によるまちづくりを進めるため、まちづくりの担い手となるリーダーの養成等を進める。

b 役割分担

(a) 長門地域においては、人材育成基本方針に従い、研修の実施や通信教育の推進、人事交流等により、行政職員の資質の向上を図る。また、ながと協働アクションプランに基づいた協働によるまちづくりに向けた推進機能の強化を図るとともに、リーダー養成のための各種情報の提供や研修会等の開催を行う。

(b) 三隅地域、日置地域及び油谷地域においては、人材の交流・ネットワーク化を推進し、地域の人材の育成や特色ある地域づくりを進める。また、ながと協働アクションプランに連携して取り組むとともに、リーダー養成のための各種情報や研修会の利用を促進する。

事業名		職員研修事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】		関係機関が実施する研修会への参加及び他団体への研修派遣を実施するとともに、圏域内の職員人事交流を行う。				【支援措置の内容等】		
						【期待される成果】		
						基礎自治体として必要な専門知識等を効率的・効果的に習得することができます。また、相互に派遣することにより、地域課題やノウハウを共有することで圏域全体の行政サービスの向上が図られます。		
事業費		H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)		5,476	3,526	3,901	3,946	7,895	8,118	32,862
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明		
受講者人数		94 人		100 人		職員研修受講者延べ人数		

事業名		協働のまちづくり推進事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 条例策定後、具体的に協働によるまちづくりを進めるため、ながと協働アクションプランに基づき、市民協働の意識醸成のための市民、市職員を対象とした講演会等を開催します。 ・講演会の開催 ・意識醸成のためのリーフレット作成 ・市民協働事例集の作成					【支援措置の内容等】 －			
					【期待される成果】 ・各市民協働の主体がその理念の理解を深めることにより円滑な事業推進が図られます。			
事業費 (単位：千円)	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計	
	577	1,150	934	922	977	2,246	6,806	
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H33)		説 明		
市民認知度		41%		60%		市民協働に関する市民認知度		

事業名		集落機能再生事業			【実施地域】 全地域		
【事業概要】 条例策定後、具体的に協働によるまちづくりを進めるため、ながと協働アクションプランに基づき、弱体化しつつある集落機能を再生するための協議会を設立し地域の活性化を図る。 ・ 地域協働体構築事業 同様の悩みを持つ自治会の合意形成の下、協議会を設立してその地域の課題解決やまちづくりに取り組む ・ 地域づくりリーダー養成事業 協議会会員や自治会応募者によるリーダー養成のための座学や視察研修等を実施					【支援措置の内容等】 －		
					【期待される成果】 ・ 協議会が設立されることで、その地域の課題が抽出され、課題解決に向けた取組ができ、また地域にあったまちづくりに取り組むことで、地域の活性化が図られます。 ・ リーダー養成により、圏域内各地域における地域づくりの促進が図られます。		
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計
(単位：千円)	1,527	3,707	6,048	8,110	13,489	45,578	78,459
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H33)	説 明		
面積割合		50%		85%	地域協働体設置面積の全市に占める割合		

イ 外部からの行政及び民間人材の確保

【形成方針】

(ア)外部人材の活用

a 取組内容

地域の課題解決に向けて、専門性を有する外部人材の活用と人材の育成、人材のネットワーク化を推進する。

b 役割分担

(a) 長門地域においては、専門性を有する外部人材を招聘して、圏域の多様な地域資源を活かす仕組みづくりの検討や新たな地域資源の発掘、商品開発や実証実験等を実施し、圏域の成長戦略に係る事業計画を策定するとともに、人材の育成や人材のネットワーク化を図る。

(b) 三隅地域、日置地域及び油谷地域においては、成長戦略の取組を連携して推進するとともに、専門性を有する外部人材からの提言や協力を得て、地域の課題解決に向けた取組を推進する。

事業名		地域おこし協力隊設置事業				【実施地域】 全地域		
【事業概要】 都市部の住民を地域おこし協力隊員として一定期間受け入れ、農林漁業の応援や住民の生活支援などの地域協力活動に従事してもらいながら、当該地域への定住・定着を図ります。 ・地域おこし協力隊の設置実績及び予定 H25：1人体制 H26：3人体制 H27：6人体制 H28：6人体制 H29以降：8人体制					【支援措置の内容等】 ・市負担額への特別交付税措置			
					【期待される成果】 ・隊員を積極的に活用することにより、地域の活性化が図られます。 ・隊員も含め、地域への移住・定住を促進することができます。			
事業費	H25	H26	H27	H28	H29	H30	計	
(単位：千円)	2,655	10,362	19,638	24,463	32,138	40,129	129,385	
重要業績評価指標		現状値(H28)		目標値(H30)		説 明		
配置人数		6 人		8 人		地域おこし協力隊配置人数		

■ 共生ビジョン事業一覧

(単位:千円)

No.	事業名	事業費 (H25～H28は決算額、H29及びH30は予算額)						備考	
		H25	H26	H27	H28	H29	H30		計
(1)生活機能の強化に係る政策分野									
ア 医療									
1	地域医療推進事業	61,003	62,333	63,130	61,422	63,993	63,667	375,548	P5
2	救急医療対策事業(病院群輪番制)	12,567	12,567	12,567	12,567	12,567	12,744	75,579	P6
3	小児救急医療確保対策事業	3,100	3,120	3,100	3,020	3,120	2,900	18,360	P6
4	産科医等確保支援事業	1,019	1,029	1,069	790	1,316	1,177	6,400	P6
5	健康づくり推進事業	536	582	422	575	723	2,617	5,455	P7
6	食育推進事業	2,252	2,006	1,464	1,906	1,892	2,165	11,685	P7
イ 福祉									
7	地域子育て支援センター事業	17,690	68,937	18,619	16,999	17,529	17,621	157,395	P8
8	ファミリーサポートセンター事業	2,296	2,296	2,211	2,171	2,213	2,213	13,400	P9
9	相談事業	4,672	4,701	4,700	4,907	5,115	5,119	29,214	P9
10	福祉医療費助成事業	64,160	68,904	65,163	84,267	116,673	115,020	514,187	P10
11	放課後児童対策事業(児童クラブ)	23,919	81,651	38,710	43,846	95,751	59,795	343,672	P10
12	次世代育成支援対策事業	2,220	2,370	2,104	2,526	-	-	9,220	P10
13	母子保健指導事業	177	221	533	2,758	6,414	6,326	16,429	P11
ウ 教育									
14	教育支援センター事業	5,664	5,658	5,538	5,681	6,328	6,159	35,028	P12
15	外国語指導助手導入事業	15,979	15,111	14,672	15,264	17,523	22,664	101,213	P13
16	補助教員設置事業	11,632	12,466	13,248	14,958	14,614	16,080	82,998	P13
17	防災教育推進事業	1,536	1,616	858	1,541	1,094	1,179	7,824	P13
18	いじめ問題に係る教育相談事業	1,001	812	878	2,201	2,642	2,991	10,525	P14
19	確かな学力育成サポート事業	1,041	1,064	471	544	635	806	4,561	P14
エ 産業振興									
20	ながと成長戦略推進事業	8,000	21,694	-	-	-	-	29,694	P15
21	優良繁殖雌牛導入事業	9,286	10,172	17,289	18,273	20,555	12,805	88,380	P16
22	優良繁殖雌牛保留助成事業	350	350	500	500	500	500	2,700	P16
23	畜産堆肥を活用した持続型農業推進事業	648	620	368	449	1,300	1,000	4,385	P16
24	種苗放流事業	6,125	5,932	5,490	5,358	6,125	5,145	34,175	P17
25	水産物需要拡大推進事業	2,000	2,000	2,000	948	2,000	1,800	10,748	P17
26	農商工連携推進事業	2,801	2,880	4,445	4,420	3,420	-	17,966	P17
27	体験・交流プログラム育成事業	2,851	3,696	4,267	3,705	4,242	-	18,761	P18
28	着地型観光推進事業	12,060	11,523	11,093	11,064	1,120	-	46,860	P19
29	宿泊客拡大事業	2,250	-	-	-	-	-	2,250	P19
30	集客イベント推進事業	5,785	10,314	8,478	8,246	10,290	10,740	53,853	P19
31	外国人観光客誘致・宣伝事業	2,603	3,163	2,731	2,959	3,982	2,140	17,578	P20
32	戦略的情報発信事業	9,996	9,599	13,998	15,468	13,661	14,083	76,805	P20
33	観光客誘致拡大事業	4,000	6,500	20,639	2,600	3,016	1,900	38,655	P20
34	中核的観光推進組織体制整備事業	14,500	14,634	15,073	15,851	26,636	22,697	109,391	P21
オ その他									
35	地域商業活性化支援事業	10,000	13,000	22,862	3,000	3,000	-	51,862	P22
36	地域雇用創出事業	25,176	36,698	8,557	1,300	6,500	7,300	85,531	P22
37	高齢者ワンナイトステイサービス事業	1,729	1,326	-	-	-	-	3,055	P23
38	お互い様ネットワーク地域協働交付金事業	4,347	4,736	3,302	1,981	-	-	14,366	P23
39	ラグビーワールドカップ2019長門市キャンプ招致事業	750	750	2,911	5,042	9,000	9,673	28,126	P24
40	ルネッサながと管理運営事業	81,055	90,048	91,079	85,533	91,455	94,314	533,484	P24
(2)結びつきやネットワークの強化に係る政策分野									
ア 地域公共交通									
41	地域公共交通推進事業	2,183	2,964	3,210	11,838	8,546	7,969	36,710	P25
42	交通結節点整備事業	17,623	7,223	-	-	-	-	24,846	P25
43	バス路線運行維持対策事業	130,000	130,000	125,702	128,721	130,000	126,000	770,423	P26
44	乗合タクシー運行事業	10,793	11,152	10,549	10,290	10,406	9,977	63,167	P26
45	JR利用促進対策事業	10,050	7,021	3,915	4,573	6,581	6,850	38,990	P26
イ デジタル・ディバイド(情報格差)の解消に向けたICT(情報通信技術)インフラ整備									
46	電気通信施設・設備等整備事業	21,121	6,292	26,499	10,623	8,000	-	72,535	P27
ウ 道路等の交通インフラの整備									
47	山陰道の整備促進	500	500	500	500	500	500	3,000	P28
48	市道中山池田線改良事業	130,000	50,000	73,309	128,559	19,600	-	401,468	P28
エ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消									
49	地産地消推進事業	1,450	353	661	650	600	600	4,314	P29
オ 地域内外の住民との交流・移住促進									
50	定住促進対策事業	1,691	1,238	3,376	2,565	5,951	10,951	25,772	P30
(3)圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野									
ア 人材の育成									
51	職員研修事業	5,476	3,526	3,901	3,946	7,895	8,118	32,862	P31
52	協働のまちづくり推進事業	577	1,150	934	922	977	2,246	6,806	P32
53	集落機能再生事業	1,527	3,707	6,048	8,110	13,489	45,578	78,459	P32
イ 外部からの行政及び民間人材の確保									
54	地域おこし協力隊設置事業	2,655	10,362	19,638	24,463	32,138	40,129	129,385	P33

長門市定住自立圏共生ビジョン

平成30年4月1日

発行 長門市
編集 長門市企画総務部企画政策課
〒759-4192 山口県長門市東深川 1339 番地 2
TEL 0837-23-1229 FAX 0837-22-0135
E-mail chosei@city.nagato.lg.jp
<http://www.city.nagato.yamaguchi.jp/>